

## 第 4 章 事前評価（アセスメント）

### 1 取組の概要

事前評価（アセスメント）は、第 2 章 4（2）で述べたとおり、新たに導入しようとする施策の意志決定前において、その施策の必要性等について分析するものです。

平成 14 年度は、国土交通省として平成 15 年度予算概算要求、税制改正等に係る 48 の施策について事前評価を実施し、この結果を、14 年 8 月の予算概算要求、税制改正要望等に反映しました。このうち、気象庁は、次の 2 つの新規施策について事前評価を実施しました。

大規模自然災害に備えた初動・危機管理対応の強化  
黄砂に関する情報提供の開始

この事前評価にあたり、それぞれの施策について次のことを明らかにしました。

アウトカム目標、関連する指標等  
目標と現状のギャップ、その原因、現状の改善に向けた課題は何か  
課題を解決するために当該施策の導入が必要であること（必要性）  
当該施策の効果が大きいと見込まれること、他の代替手段に比べ  
効率的であること（効率性）  
当該施策が目標実現にどのように寄与するか（有効性）

### 2 事前評価結果

気象庁は 2 つの新規施策についての事前評価結果（事前評価票）は、表 4 1、表 4 2 のとおりです。